

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 27 年 3 月 19 日 (2015.3.19)

【公表番号】特表 2014-510343 (P2014-510343A)
 【公表日】平成 26 年 4 月 24 日 (2014.4.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-021
 【出願番号】特願 2013-556669 (P2013-556669)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 9/44 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 9/06 6 2 0 K

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 30 日 (2015.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

互換性を容易化する方法であって、
アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムを選択する選択ステップと、

前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムに、ランタイムで前記アプリケーションを結合する結合ステップを含む、方法であって、

前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムは、アプリケーションサービスを前記アプリケーションが使用するアドレス空間で実行し、それ以外のハードウェアサービスとユーザーサービスを実行するホストオペレーティングシステムの上で実行されるように構成されていることを特徴とする、方法。

【請求項 2】

前記選択ステップが、前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムをマニフェストファイルから決定するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムをマニフェストファイルから決定するステップが、前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムをマニフェストファイルから複数決定することを特徴とする、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記選択ステップが、前記ホストオペレーティングシステムよりも新しいバージョンのライブラリーオペレーティングシステムを選択することを特徴とする、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

前記選択ステップが、前記ホストオペレーティングシステムよりも古いバージョンのライブラリーオペレーティングシステムを選択することを特徴とする、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 6】

前記ホストオペレーティングシステムと 1 又は複数の前記ライブラリーオペレーティン

グシステムがパッケージ化されていることを特徴とする、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

前記ライブラリーオペレーティングシステムを前記ホストオペレーティングシステムの更新プロセスの一部として取得するステップを更に含む、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

前記ライブラリーオペレーティングシステムを前記ホストオペレーティングシステムの更新プロセスの一部として更新するステップを更に含む、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

前記ホストオペレーティングシステムの第 1 のバージョンを第 2 のバージョンと交換するステップと、前記ホストオペレーティングシステムの前記第 1 のバージョンに結合されていた前記アプリケーションを、前記ホストオペレーティングシステムの前記第 1 のバージョンに対応するライブラリーオペレーティングシステムに結合するステップと、を更に含む、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の方法を実行するためのプログラム。

【請求項 11】

請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の方法を実行するためのプログラムを記録した記録媒体。

【請求項 12】

互換性を容易化するシステムであって、

メモリーに接続され、前記メモリーに格納されたコンピューター実行可能コンポーネントを実行するように構成されたプロセッサを備え、

前記コンピューター実行可能コンポーネントは、

アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムを選択する選択コンポーネントと、

前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムに、ランタイムで前記アプリケーションを結合する結合コンポーネントを含み、

前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムは、アプリケーションサービスを前記アプリケーションが使用するアドレス空間で実行し、それ以外のハードウェアサービスとユーザーサービスを実行するホストオペレーティングシステムの上で実行されるように構成されていることを特徴とする、システム。

【請求項 13】

前記選択コンポーネントが、前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムをマニフェストファイルから決定することを特徴とする、請求項 12 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記選択コンポーネントが、前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムをマニフェストファイルから決定することとは、前記アプリケーションに対して互換性を備えたライブラリーオペレーティングシステムをマニフェストファイルから複数決定することである、請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記選択コンポーネントが、前記ホストオペレーティングシステムよりも新しいバージョンのライブラリーオペレーティングシステムを選択することを特徴とする、請求項 12 ～ 14 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 16】

前記選択コンポーネントが、前記ホストオペレーティングシステムよりも古いバージョンのライブラリーオペレーティングシステムを選択することを特徴とする、請求項 12 ～

14のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項17】

前記ホストオペレーティングシステムと1又は複数の前記ライブラリーオペレーティングシステムがパッケージ化されていることを特徴とする、請求項12～16のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項18】

前記ライブラリーオペレーティングシステムを前記ホストオペレーティングシステムの更新プロセスの一部として取得する取得コンポーネントを更に含む、請求項12～17のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項19】

前記ライブラリーオペレーティングシステムを前記ホストオペレーティングシステムの更新プロセスの一部として更新する取得コンポーネントを更に含む、請求項12～17のいずれか一項に記載のシステム。